

## 入札説明書

### 1 発注工事の概要

工 事 名	福米東小学校校舎増築建築主体工事
工事場所	米子市東福原五丁目7番1号
工 期	本契約締結日から平成28年3月16日まで
工事内容	福米東小学校の校舎増築工事を行う。 鉄筋コンクリート造3階建て 1,345㎡ 普通教室7、パソコン教室、配膳室、エレベーター及びトイレ ※電気設備工事及び機械設備工事は、別途
予定価格	419,045,400円（消費税及び地方消費税の額を含む。）
最低制限価格	次の計算式により算出された額。ただし、当該算出された額が予定価格の10分の8に満たないときは、予定価格の10分の8に相当する額とする。 (直接工事費+共通仮設費+現場管理費×4/10+一般管理費×3/10)×1.08
契約保証金	請負代金の10分の1以上
前 払 金	請負代金の10分の4以内
部分払又は 中間前払	米子市建設工事執行規則（平成17年米子市規則第106号）の規定に基づく部分払制度か中間前金払制度のいずれかを仮契約締結時に選択。

### 2 入札参加資格者

入札参加資格者は、市長が定める平成26年度建設工事指名競争入札参加資格において、建築一式工事（一般）A級又はB級を有する者3社によって自主結成された共同企業体で、次の表の中欄に掲げる項目について、同表の右欄に定める条件を満たす者とする。

共同企業体としての条件	工事实績	構成員のいずれかが、平成12年度以降に、単独又は共同企業体の代表者として、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物で、1棟の延べ面積が500平方メートル以上のものの新築又は改築の工事を施工した実績があること。
	配置技術者	構成員のいずれかが、この表の工事实績の項に定める工事と同種の工事に監理技術者、主任技術者又は現場代理人として従事した実績を持つ建設業法（昭和24年法律第100号）第27条の18第1項に規定する監理技術者資格者証の交付を現に受けている者で、かつ、申込者である共同企業体の構成員と直接的かつ恒常的な雇用関係（第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係であって、入札参加申込日以前の3か月以上前から継続しているものをいう。以下同じ。）にある者を、本件工事に専任で配置することができること。
	代表者	次に掲げる条件の全てを満たした者であること。 (1) 建築一式工事（一般）A級の資格を有していること。 (2) 米子市建設工事入札参加資格者格付審査要領（平成18年3月31

		日施行) 第3条に定める総合点数が1,000点以上であること。 (3) 最も大きな出資比率を保有していること。
	構成員	代表者以外の構成員のうち、建築一式工事(一般)A級の資格を有する者が1社以上いること。
構成員としての条件	出資比率	出資比率を20パーセント以上保有していること。
	重複禁止	本件入札において、他の共同企業体の構成員でないこと。
	配置技術者	建設業法第27条の18第1項に規定する監理技術者資格者証の交付を現に受けている者で、かつ、申込者である共同企業体の構成員と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者を、本件工事に専任で配置することができること。
	設計業務受託者との関係	本件工事に係る設計業務の受託者又は当該受託者と米子市建設工事等請負業者選定事務処理要綱(平成19年6月1日施行)第7の4に掲げる関係を有する者でないこと。 ※ 設計業務受託者 鳥取市西町二丁目123番地 株式会社 白兔設計事務所
	指名停止	入札参加申込時点において、米子市建設工事等指名競争入札参加資格者指名停止措置要綱(平成26年4月1日施行)に基づく指名停止措置(以下単に「指名停止措置」という。)を受けていないこと。
	経営状況	破産法(平成16年法律第75号)の規定による破産手続開始の申立て、会社更生法(平成14年法律第154号)の規定による更生手続開始の申立て又は民事再生法(平成11年法律第225号)の規定による再生手続開始の申立てがなされていないこと。
	その他	地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定により入札参加資格を有しない者でないこと。

### 3 設計図書の販売等

本件入札における設計図書の販売については、次のとおりとする。なお、入札者は、必ず当該設計図書の購入をすること。

販売場所	(有)青光社 電話 0859-33-0698 FAX 0859-33-0859 ※購入希望者は、必ず事前に米子市ホームページ掲載の申込書様式にてファクシミリで販売店に申込みこと。なお、申込後の購入キャンセルはできません。
販売期間	平成27年4月15日(水)から同年5月15日(金)までの日(日曜日及び土曜日並びに国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除く。)の午前9時から午後4時まで
販売価格	3,110円(図面のみ金額)

### 4 設計図書に対する質問及び回答

質問先	米子市総務部入札契約課 ファクシミリ 0859-23-5368 ※ 質問事項を記載した書面(別記様式6号)をファクシミリで送付のこと。
-----	---------------------------------------------------------------------------

受付期間	平成27年4月15日（水）から5月7日（木）までの日（日曜日及び土曜日並びに国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日を除く。）の午前9時から午後5時まで。
回答方法	米子市ホームページに順次掲載。なお、質問がなかった場合には、掲載はしない。

## 5 入札参加申込みの期限等

申込期限	平成27年5月7日（木）午後5時
申込場所	鳥取県米子市加茂町一丁目1番地 米子市総務部入札契約課 電話 0859-23-5365
提出書類	次の書類を、記載要領に基づき各1部を持参の上、提出のこと。 (1) 入札参加申込書（様式第1号） (2) 工事实績調書（様式第2号） (3) 配置予定技術者調書（様式第3号） (4) 誓約書（様式第4号） (5) 特定建設工事共同企業体協定書（様式第5号）の写し ※ 提出書類様式電子データ（ワード形式）の希望者は、総務部入札契約課（keiyaku@city.yonago.lg.jp）まで、電子メールにて、工事名を明記の上、「提出書類様式希望」と送信のこと。
指名通知	平成27年5月8日（金）に入札参加申込者に審査結果を通知の予定。 なお、次のいずれかの要件に該当するときは、指名を行わないものとする。 (1) 入札参加資格者としての条件を満たさないとき。 (2) 市が発注している工事（その瑕疵修補等の工事を含む。）の施工が著しく遅れている者がいるとき。 (3) 賃金及び下請代金の支払並びに労働福祉の状況が著しく不健全であると認められる者がいるとき。 (4) 市長が公共工事の受注者としてふさわしくないと認める者がいるとき。 (5) 本件入札において、次のいずれかの関係にある入札参加希望者があつたとき。ただし、この場合にあつては、本入札参加資格での経営事項審査において、最も高い点数を保有する者のみを指名するものとする。 ア 入札参加希望者が他の入札参加希望者の議決権保有者（その会社の総株主又は総社員の議決権の4分の1を超える議決権を保有する者をいう。以下同じ。）である関係 イ 入札参加希望者と他の入札参加希望者が、同一の会社の議決権保有者である関係 ウ 入札参加希望者の取締役（会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を含む。以下同じ。）が他の入札参加希望者の取締役を兼ねている関係 エ 入札参加希望者の取締役と他の入札参加希望者の取締役が、同一の会社の取締役を兼ねている関係

	オ その他上記の関係に準ずる関係
その他	配置予定技術者について、同時期に発注される米子市の他の競争入札と同一人である場合には、「建設工事に係る配置予定技術者の取扱い」（平成21年6月1日適用）により取扱う。

## 6 入札日等

入札日	平成27年5月19日（火）午後1時45分
入札場所	鳥取県米子市加茂町一丁目1番地 米子市役所本庁舎第402会議室
入札書の提出方法	郵便入札方式とする。 (1) 郵送方法 設計図書販売店にて配布する指定封筒により、配達日指定郵便、かつ、特定記録郵便、簡易書留又は一般書留のいずれかの手続きを郵便局で行うこと。 (2) 差出期限 平成27年5月15日（金） (3) 指定配達日 平成27年5月18日（月）※日付を間違えないこと。 (4) 提出物 入札書及び工事内訳書
入札保証金	免除
その他	(1) 入札者は、入札時に立会人として本入札に参加するようお願いします。ただし、その立会人の数は、1入札者当り一人のみとする。 (2) 入札者が1者であっても、入札は執行するものとする。 (3) 入札が完了に至るまでは、入札を辞退することができる。

## 7 その他

- (1) 関連情報を入手するための照会窓口は、米子市総務部入札契約課（電話0859-23-5365・ファクシミリ0859-23-5368）とする。
- (2) 入札参加申込みは、入札参加の意向を確認するものであって、必ず指名されるとは限らない。
- (3) 提出された資料は、返却しないものとする。なお、提出された資料は、提出した者に無断で入札事務以外の用途には使用しない。
- (4) 本件入札は、仮契約締結後、本市議会の議決を受けた場合に限り有効となる。
- (5) 本件入札において落札決定をされた者であっても、本契約日（議決の日）までの間に入札者が指名停止措置を受けた場合は、本契約を締結しないものとする。
- (6) 本入札説明書に記載のない手続きについては、地方自治法施行令、米子市建設工事執行規則又は米子市が定める工事入札関係手続きに基づくものとする。

入札参加申込書

平成 年 月 日

米子市長 野坂 康夫 様

工事名 福米東小学校校舎増築建築主体工事

上記工事の公募型指名競争入札に参加を申し込みます。

(共同企業体の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

連絡先 : 担 当 者  
: 電 話 番 号  
: ファクシミリ番号

工事实績調書

会社名		
工事名等	工事名	
	発注機関名	
	施工場所	
	請負金額(最終)	千円
	工期	
	受注形態	( %)
工事概要及び数量		

<記載要領>

- 1 共同企業体としての入札参加資格者条件となっている工事实績を記入すること。その際に、国、県等の施工実績及び鳥取県内での施工実績を優先して記入すること。
- 2 発注機関名は、米子市、鳥取県〇〇地方県土整備局、中国地方整備局〇〇工事事務所等と具体的に記入すること。
- 3 請負金額は、千円単位とし、百円単位を四捨五入して記入すること。
- 4 受注形態は、単独・共同企業体の別を記入すること。また、共同企業体の場合は、当該工事の出資比率を( %)内に記入すること。
- 5 工事概要及び数量は、構造及び基礎の形式、規模、寸法、概略数量等について記入すること。
- 6 当該工事の確認書類として工事实績サービスに基づく工事カルテの登録実績の出力票等(共同企業体による施工の場合はその協定書を含む。)を添付すること。
- 7 記載を要しない欄には、斜線を引くこと。

配置予定技術者調書

会 社 名				
配置予定技術者の氏名				
法令による資格・免許 (取得年月日及び登録番号)		( )	( )	( )
入札参加資格要件に定める工事实績	工事名			
	発注機関名			
	施工場所			
	請負金額 (最終)	千円	千円	千円
	工 期			
	従事役職			
	工事概要			

<記載要領>

- 1 構成員ごとで配置予定技術者を記載すること。その内の1名以上は、共同企業体としての入札参加資格者条件となっている工事实績も併せて記入すること。なお、配置予定技術者は、各構成員においてそれぞれ2人まで記載することができる。
- 2 記入する工事については、様式第2号に準じて記入すること。
- 3 法令による資格・免許は、監理技術者証の交付を受け国土交通大臣の登録を受けた講習を受講したものについて記入し、資格証の写しを添付すること。
- 4 工事概要は、工事の概要、構造及び基礎の形式、概略数量、施工条件等について記入すること。
- 5 配置予定技術者は、3か月以上の継続雇用者であること。継続雇用者であることが確認できる書類(健康保険被保険者証の写し又は雇用保険被保険者資格取得認定通知書の写し等)を添付すること
- 6 当該工事の確認書類として工事实績サービスに基づく工事カルテの登録実績の出力票等(共同企業体による施工の場合はその協定書を含む。)を添付すること。
- 7 指名通知後の配置技術者の変更は、原則として認めない。
- 8 記載を要しない欄には、斜線を引くこと。

様式第4号

誓 約 書

平成 年 月 日

米子市長 野 坂 康 夫 様

工事名 福米東小学校校舎増築建築主体工事

米子市との間に、上記工事の請負契約を締結したときは構成員が連帯して施工に当たるとともに、建設業法他関係法令を遵守することを誓約します。

(共同企業体の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞



## 特定建設工事共同企業体協定書

(目的)

第1条 当共同企業体は、次の事業を共同連帯して営むことを目的とする。

- (1) 米子市発注に係る福米東小学校校舎増築建築主体工事(当該工事内容の変更に伴う工事及び附帯工事を含む。以下単に「建設工事」という。)の請負
- (2) 前号に附帯する事業

(名称)

第2条 当共同企業体は、福米東小学校校舎増築建築主体工事〇〇〇・〇〇〇・〇〇〇特定建設工事共同企業体(以下「当企業体」という。)と称する。

(事務所の所在地)

第3条 当企業体は、事務所を〇〇市〇〇町〇〇番地に置く。

(成立の時期及び解散の時期)

第4条 当企業体は、平成〇年〇月〇日に成立し、建設工事の請負契約の履行後3か月を経過するまでの間は、解散することができない。

2 建設工事を請け負うことができなかったときは、当企業体は、前項の規定にかかわらず、当該建設工事に係る請負契約が締結された日に解散するものとする。

(構成員の住所及び名称)

第5条 当企業体の構成員は、次のとおりとする

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇会社

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇会社

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇会社

(代表者の名称)

第6条 当企業体は、〇〇〇〇〇会社を代表者とする。

(代表者の権限)

第7条 当企業体の代表者は、建設工事の施工に関し、当企業体を代表してその権限を行うことを名義上明らかにした上で、発注者及び監督官庁等と折衝する権限並びに請負代金(前払金及び部分代金を含む。)の請求、受領及び当企業体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

(構成員の出資の割合)

第8条 各構成員の出資の割合は、次のとおりとする。ただし、当該建設工事について発注者と契約内容の変更増減があっても、構成員の出資の割合は変わらないものとする。

〇〇〇〇〇会社 〇〇%

〇〇〇〇〇会社 〇〇%

〇〇〇〇〇会社 〇〇%

2 金銭以外のものによる出資については、時価を参しゃくの上、構成員が協議して評価するものとする。

(運営委員会)

第9条 当企業体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、組織及び編成並びに工事の施工の基本に関する事項、資金管理方法、下請企業の決定その他の当企業体の運営に関する基本的かつ重要な事項について協議の上決定し、建設工事の完成に当たるものとする。

(構成員の責任)

第10条 各構成員は、建設工事の請負契約の履行及び下請契約その他の建設工事の実施に伴い当企業体が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。

(取引金融機関)

第11条 当企業体の取引金融機関は、〇〇銀行〇〇支店とし、共同企業体の名称を冠した代表者の名義の別口預金口座によって取引をするものとする。

(決算)

第12条 当企業体は、工事しゅん工の都度、当該工事について決算するものとする。

(利益金の配当の割合)

第13条 決算の結果利益を生じた場合には、第8条に規定する出資の割合により構成員に利益金を配当するものとする。

(欠損金の負担の割合)

第14条 決算の結果欠損金を生じた場合には、第8条に規定する割合により構成員が欠損金を負担するものとする。

(権利義務の譲渡の制限)

第15条 本協定書に基づく権利義務は、他人に譲渡することはできない。

(工事途中における構成員の脱退に対する措置)

第16条 構成員は、発注者及び構成員全員の承認がなければ、当企業体が建設工事を完成する日までは、脱退することができない。

2 構成員のうち工事途中において前項の規定により脱退した者がある場合においては、残存構成員が建設工事を完成する。

3 第1項の規定により構成員のうち脱退した者があるときは、残存構成員の出資の割合は、脱退構成員が脱退前に有していたところの出資の割合を、残存構成員が有している出資の割合により分割し、これを第8条に規定する割合に加えた割合とする。

4 脱退した構成員の出資金の返還は、決算の際行うものとする。ただし、決算の結果欠損金を生じた場合には、脱退した構成員の出資金から構成員が脱退しなかった場合に負担すべき金額を控除した金額を返還するものとする。

5 決算の結果利益を生じた場合において、脱退構成員には、利益金の配当は、行わない。

(構成員の除名)

第16条の2 当企業体は、構成員のうちいずれかが、工事途中において重要な義務の不履行その他の除名し得る正当な事由を生じた場合においては、他の構成員全員及び発注者の承認により当該構成員を除名することができるものとする。

2 前項の場合において、除名した構成員に対してその旨を通知しなければならない。

3 第1項の規定により構成員が除名された場合においては、前条第2項から第5項までを準用するものとする。

(工事途中における構成員の破産又は解散に対する処置)

第17条 構成員のうちいずれかが工事途中において破産又は解散した場合においては、第16条第2項から第5項までを準用するものとする。

(代表者の変更)

第17条の2 代表者が脱退し若しくは除名された場合又は代表者としての責務を果たせなくなった場合においては、従前の代表者に代えて、他の構成員全員及び発注者の承認により、残存構成員のうちいずれかを代表者とすることができるものとする。

(解散後のかし担保責任)

第18条 当企業体が解散した後においても、当該工事につきかしがあったときは、各構成員は、共同連帯してその責に任ずるものとする。

(協定書に定めのない事項)

第19条 この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

上記のとおり**特定建設工事**共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書**3**通を作成し、各通に構成員が記名捺印し、各自所持するものとする。

平成〇年〇月〇日

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇〇会社  
代表者氏名 代表取締役 〇 〇 〇 〇 ⑩

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇〇会社  
代表者氏名 代表取締役 〇 〇 〇 〇 ⑩

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇〇会社  
代表者氏名 代表取締役 〇 〇 〇 〇 ⑩



# 工 事 費 内 訳 書

入札者 住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

1 工事名 福米東小学校校舎増築建築主体工事

2 入札金額 円(税抜き)

3 入札金額の内訳 (単位:円)

A 直接工事費			
a	一般工事(新営)	1式	円
b	一般工事(改修)	1式	円
c	その他工事(新営)	1式	円
d	その他工事(改修)	1式	円
e	下請工事(昇降機設備工事)	1式	円
f	下請諸経費(昇降機設備工事)	1式	円
g	発生材処分費等(新営)	1式	円
h	発生材処分費等(改修)	1式	円
	計		円
B 共通費			
共通仮設費		1式	円
純工事費			円
現場管理費		1式	円
工事原価計			円
一般管理費計		1式	円
工事価格			円

## 注意事項

- 1 本様式の区分に従って記入すること。
- 2 記入漏れ等がある場合には適正な履行ができないと判断し、失格とすることがあるので内容を確認の上、提出すること。

平成27年度工事		部長	課長	係長	精査主任	設計	念書浄書	
福米東小学校校舎増築建築主体工事					内 訳 書			
金 _____ 円也					工 期	契約日 ~ 平成28年3月16日		
					工事場所	米子市東福原五丁目7番1号		
					建築面積	460.88 m <sup>2</sup>		
					延べ面積	1,344.62 m <sup>2</sup>		
工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
A	直接工事費			1	式			
B	共 通 費							
	共通仮設費			1	式			
	現場管理費			1	式			
	一般管理費等			1	式			
	計							
	工事価格							
	消費税及び 地方消費税相当額			1	式			
	総 合 計							



工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a	一般工事(新営)							
a)-1	建築主体工事							
a)-1-1	校舎棟増築工事			1	式			
a)-1-2	渡り廊下建築工事 (鉄骨工事以外)			1	式			
a)-1-3	渡り廊下鉄骨工事			1	式			
a)-1-4	ゴミ置き場増築工事			1	式			
a)-1-5	自転車置場増築工事			1	式			
	a)-1 計							
a)-2	外構工事							
a)-2-1	外構土工事			1	式			
a)-2-2	排水工事			1	式			
a)-2-3	附帯工事			1	式			
	a)-2 計							
	一般工事(新営) 計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
b	一般工事(改修)							
b)-1	既存校舎改修工事			1	式			
	一般工事(改修) 計							
c	その他工事(新営)							
c)-1	舗装工事			1	式			
c)-2	造園工事			1	式			
c)-3	菜園用土			1	式			
	その他工事(新営) 計							
d	その他工事(改修)							
d)-1	解体工事			1	式			
d)-2	既存校舎準備工事			1	式			
	その他工事(改修) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
e	下請工事(昇降機設備工事)							
	昇降機設備工事			1	式			
	下請工事 計							
f	下請諸経費(昇降機設備工事)							
	昇降機設備工事			1	式			
	下請諸経費 計							
g	発生材処分費等(新営)							
	発生材処分費			1	式			
	発生材処分費等(新営) 計							
h	発生材処分費等(改修)							
	解体発生材処分費			1	式			
	発生材処分費等(改修) 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a-1)	建築主体工事							
a-1-1)	校舎棟増築工事			1	式			
a-1-2)	渡り廊下建築工事 (鉄骨工事以外)			1	式			
a-1-3)	渡り廊下鉄骨工事			1	式			
a-1-4)	ゴミ置場増築工事			1	式			
a-1-5)	自転車置場増築工事			1	式			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)-1-1	校舎棟増築工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	土工事			1	式			
3.	杭地業工事			1	式			
4.	鉄筋工事			1	式			
5.	コンクリート工事			1	式			
6.	型枠工事			1	式			
7.	防水工事			1	式			
8.	石・タイル工事			1	式			
9.	木工事			1	式			
10.	とい工事			1	式			
11.	金属工事			1	式			
12.	左官工事			1	式			
13.	建具工事			1	式			
14.	硝子工事			1	式			
15.	塗装工事			1	式			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1.	直接仮設工事							
	遣方		一般	461	m2			
	墨出し		一般	1,345	m2			
	養生		一般	1,345	m2			
	整理清掃後片付け		一般	1,345	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠900×1700 12m未満 掛払い手間共 運搬共	1,902	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠900×1700 22m未満 掛払い手間共 運搬共	66.1	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用 運搬共	165	m			
	単管抱足場		10～15m 運搬共	45.3	m2			
	外部階段仕上足場		運搬共	39.6	m2			
	養生シート張		防音シート 運搬共	1,968	m2			
	地足場		運搬共	460	m2			
	内部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	1,334	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	シャフト内足場		運搬共	18.3	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2.	土工事							
	根切		つぼ堀 バックホウ0.8m3	734	m3			
	すきとり		15t	17.5	m3			
	床付け			304	m2			
	杭間ざらい			35	本			
	埋戻し	杭打発生土		313	m3			
	埋戻し	根切り土	つぼ堀 バックホウ0.8m3	43.0	m3			
	盛土	根切り土	バックホウ0.8m3	64.0	m3			
	建設発生土積込	根切り土	バックホウ0.8m3	644	m3			
	建設発生土運搬	根切り土	場外処分場へ搬出 22.5km	644	m3			
	土工機械運搬		排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m3	1	往復			
	砕石地業		基礎下 再生材	22.1	m3			
	砕石地業		土間下 再生材	43.3	m3			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	土間下断熱材敷き		厚25mm A類3種	412	m2			
	土間下防湿層敷き		ポリエチレンフィルム0.15	430	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3.	杭地業工事							
	(杭材料)							
	PHC杭	A種	φ 600 L=13m	10	本			
	PHC杭	C種	φ 600 L=11m	10	本			
	PHC杭	A種	φ 500 L=13m	7	本			
	PHC杭	C種	φ 500 L=11m	7	本			
	PHC杭	A種	φ 700 L=13m	7	本			
	PHC杭	C種	φ 700 L=11m	7	本			
	PHC杭	A種	φ 700 L=13m	1	本			
	PHC杭	C種	φ 700 L=11m	1	本			
	PHC杭	A種	φ 600 L=12m	3	本			
	PHC杭	C種	φ 600 L=11m	3	本			
	PHC杭	A種	φ 600 L=12m	2	本			
	PHC杭	C種	φ 600 L=11m	2	本			
	PHC杭	A種	φ 500 L=12m	2	本			
	PHC杭	C種	φ 500 L=11m	2	本			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	PHC杭	A種	φ 500 L=12m	1	本			
	PHC杭	C種	φ 500 L=11m	1	本			
	PHC杭	A種	φ 500 L=12m	2	本			
	cPRC杭	I種	φ 500 L=11m RP5	2	本			
	(杭降ろし費)							
	杭降ろし費			1	式			
	(施工費)							
	機械器具組立解体費		三点式杭打機	1	式			
	機械器具運搬費			1	式			
	掘削施工費 φ 500		ヤットコ長含む	298	m			
	掘削施工費 φ 600		ヤットコ長含む	374	m			
	掘削施工費 φ 700		ヤットコ長含む	204	m			
	補助クレーン組立解体費			1	式			
	補助クレーン運搬費			1	式			
	補助クレーン損料			18	日			
	バックホウ損料			15	日			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	発電機損料			15	日			
	その他運搬費		無溶接継手資材等	1	式			
	サイロ運賃・仮設費			1	基			
	試験掘施工費			3	か所			
	技術管理費			1	式			
	回転埋設用金具		回転金具φ500	12	セット			
	回転埋設用金具		回転金具φ600	15	セット			
	回転埋設用金具		回転金具φ700	8	セット			
	無溶接継手金具		φ500	12	個			
	無溶接継手金具		φ600	15	個			
	無溶接継手金具		φ700	8	個			
	残土固化処理費		場内集積まで	313	m <sup>3</sup>			
	セメントミルク圧縮試験費			3	セット			
	データ処理費			1	式			
	一般管理費			1	式			
	(杭頭補強費)							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
4.	鉄筋工事							
	異形棒鋼	SD295A	D10	40.55	t			
	異形棒鋼	SD295A	D13	42.36	t			
	異形棒鋼	SD295A	D16	0.34	t			
	異形棒鋼	SD345	D19	4.22	t			
	異形棒鋼	SD345	D22	38.14	t			
	異形棒鋼	SD345	D25	14.05	t			
	スクラップ控除		H2	△ 3.77	t			
	鉄筋加工組み立て		RCラーメン構造	134	t			
	鉄筋運搬費		30Km程度 10t車	134	t			
	鉄筋ガス圧接		D19+D19	57	か所			
	鉄筋ガス圧接		D22+D22	1,846	か所			
	鉄筋ガス圧接		D25+D25	252	か所			
	スリーブ補強		φ 100～120	2	か所			
	スリーブ補強		φ 150～200	76	か所			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
5.	コンクリート工事							
	生コンクリート		捨てコン Fc=18 S=15	11.0	m3			
	生コンクリート		ピット下コン Fc=18 S=15	10.8	m3			
	生コンクリート		基礎、地中梁 Fc=24+3 S=15	261	m3			
	生コンクリート		1F内部土間 Fc=18+3 S=15	45.0	m3			
	生コンクリート		1階躯体 Fc=24+3 S=18	265	m3			
	生コンクリート		2階躯体 Fc=24+3 S=18	266	m3			
	生コンクリート		3階躯体 Fc=24+3 S=18	269	m3			
	生コンクリート		R階躯体 Fc=24+3 S=18	41.7	m3			
	生コンクリート		1F外部土間、側溝 Fc=18+3 S=15	42.8	m3			
	コンクリート打設費		捨てコン ポンプ打	11.0	m3			
	コンクリート打設費		ピット下コン ポンプ打	10.8	m3			
	コンクリート打設費		基礎、地中梁 ポンプ打	261	m3			
	コンクリート打設費		1F内部土間 ポンプ打	45.0	m3			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	コンクリート打設費		1階躯体 ポンプ打	265	m3			
	コンクリート打設費		2階躯体 ポンプ打	266	m3			
	コンクリート打設費		3階躯体 ポンプ打	269	m3			
	コンクリート打設費		3階躯体 ポンプ打	41.7	m3			
	コンクリート打設費		1F外部土間、側溝 シュート打	45.0	m3			
	ポンプ圧送基本料金			8	回			
	ポンプ圧送料金			1,170	m3			
	小計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
6.	型枠工事							
	ラス型枠		基礎(運搬共)	364	m2			
	普通型枠		基礎	758	m2			
	普通型枠		躯体	3,733	m2			
	打放し合板型枠		壁 B種	1,936	m2			
	打放し合板型枠		スラブ下 B種	243	m2			
	型枠運搬		30Km程度 4t車	6,670	m2			
	型枠目地棒	打継ぎ	20～15x15	582	m			
	型枠目地棒	誘発	20～15x15	438	m			
	型枠目地棒	化粧	20～15x15	166	m			
	型枠目地棒	化粧	30x15	189	m			
	型枠目地棒	水切	20～15x15	536	m			
	型枠目地棒	軒天化粧	20～15x15	325	m			
	打放し面補修		B種 コーン処理	1,936	m2			
	打放し面補修		B種 コーン処理なし	243	m2			
	構造スリット		水平 W25	72.4	m			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
7.	防水工事							
	屋根アスファルト露出断熱防水		絶縁工法 DI-1 平場 硬質ポリウレタン50t 高反射塗料仕上	419	m2			
	屋根改良アスファルトルーフィングシート		非露出複層防水用R種 立上 t=1.5以上 高反射塗料仕上	86.1	m2			
	庇・パラペットウレタン塗膜防水		X-2	263	m2			
	防水入隅処理		コーナーキャント 既製品	180	m			
	ステンレス脱気装置			8	ヶ所			
	アルミ防水押え縁		メーカー標準品 シーリング共	121	m			
	シーリング	PU-2	コンクリート打継目地 ポリウレタン系 20×10	610	m			
	シーリング	PU-2	コンクリート誘発目地 ポリウレタン系 20×10	457	m			
	シーリング	PU-2	巾木～壁 ポリウレタン系 15×10	90.1	m			
	シーリング	PU-2	構造スリット床目地 ポリウレタン系 25×10	72.4	m			
	シーリング	PU-2	構造スリット壁目地 ポリウレタン系 25×10	262	m			
	シーリング	MS-2	建具枠周囲 変成シリコン 15×10	910	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	シーリング	MS-2	水切取合 変成シリコン 20×10	9.4	m			
	シーリング	MS-2	コンクリート目地 変成シリコン 20×10	221	m			
	シーリング	MS-2	コンクリート目地 変成シリコン 25×10	135	m			
	シーリング	MS-2	少変位部 変成シリコン W15×10	5.3	m			
	シーリング	MS-2	少変位部 変成シリコン W8×10	8.1	m			
	シーリング		ヒット止水シール	64.8	m			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
8.	石・タイル工事							
	汚垂石 御影石	花崗岩	厚20 本磨き	7.0	m2			
	階段段鼻タイル貼		磁器質 150×60 無ゆう、垂れなし	85.7	m			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
9.	木工事							
	(木材)							
	構造材	杉 1等	平割 県産材	1.33	m3			
	造作材	杉 上小	平割 県産材	3.63	m3			
	造作材	杉 上小	正割 県産材	0.13	m3			
	縁甲板	本実加工	厚12 県産材	133	m2			
	準不燃縁甲板	本実加工	厚12	82.9	m2			
	木製三方枠	タモ積層材	厚30×165 W1860×H2500	3	か所			
	(大工手間)							
	大工			138	人			
	普通作業員			17.0	人			
	くぎ			43.0	kg			
	小計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
11.	金属工事							
	(外部)							
	軽量鉄骨天井下地		25形(屋外) 下地張りなし@300 インサート含む	2.0	m2			
	アルミ笠木		カラー W=250 既製品	28.2	m			
	アルミ笠木コーナー		カラー W=250 既製品	4	か所			
	アルミ軒先見切り		L-20×50×3	356	m			
	アルミ水切		30×55	3.9	m			
	アルミ庇		D=450 L=3500 既製品 エンドプレート共	1	ヶ所			
	アルミ庇		D=450 L=1800+2800 既製品 エンドプレート共	1	ヶ所			
	配管塔カバープレート		ステンレスt=1.5加工 410×760	1	ヶ所			
	ステンレスグレーチング		細目ノンスリップ° 枠共 300×3800	1	ヶ所			
	ステンレスグレーチング		細目ノンスリップ° 枠共 570×570 t=6	1	ヶ所			
	排水パイプ		ステンレス 32φ	1.9	m			
	ルーフドレン		鋳鉄製横引き 100用	7	ヶ所			
	ルーフドレン		鋳鉄製横引き 75用	3	ヶ所			
	ピット換気口		ステンレスベントキャップ°150φ 覆い 付	8	ヶ所			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	ピット換気口		グレーチング ホルト固定 SUS網 細目プレーン200×1000×2枚枠共	3	ヶ所			
	階段ステンレス手すり		34φ 磨き 支柱@900内外	31.7	m			
	カーSTOPパー		合成ゴム 既製品 100×100 L=2000	1	ヶ所			
	EXP. Jカバー(屋根+屋根)		アルミ製C=150 D=660 L=3000 小口蓋共 耐火1H	2	ヶ所			
	EXP. Jカバー(屋根+外壁)		アルミ製C=150 D=550 L=2750 小口蓋共 耐火1H	2	ヶ所			
	EXP. Jカバー(外壁+外壁)		アルミ製C=150 耐火1H	35.8	m			
	EXP. Jカバー(外壁コーナー)		アルミ製C=150 耐火1H	61.2	m			
	再生複合木製デッキ		床 370x2400 鋼製下地 共	3	ヶ所			
	同上同材幕板		30×145	9.8	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(内部)							
	天井点検口		アルミ 450角	83	か所			
	ステンレス目地棒		5×12	1.9	m			
	ステンレス沓摺		t=1.5 40×20	7.4	m			
	ステンレス床見切り		L=30×300×3 面取り	4.0	m			
	ステンレス見切框		200×30~50	2.4	m			
	ステンレス見切框		30×50	1.2	m			
	床下点検口		SUS600角 防水、防臭、鍵付	3	か所			
	ステンレスタラップ		ローレット型 φ22 W=400	15	本			
	ステンレスグレーチング		細目ノンスリップ° 枠共 300×3800	1	ヶ所			
	ステンレス幅木		ケイカル板t=6裏貼 t=1.0HL H=100	198	m			
	ステンレス水受け皿		t=1.0HL D=300 L=3670	9	か所			
	ステンレス水受け皿		t=1.0HL D=300 L=1405	3	か所			
	ステンレス水受け皿		t=1.0HL D=300 L=6160	1	か所			
	物掛け		スチール □-100×50×2.3t L=3670	9	か所			
	物掛け		スチール □-100×50×2.3t L=1405	3	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	物掛け		スチール □-100×50×2.3t L=6160	1	か所			
	アルミ製コーナーガード		既製品 25×25 L=1600	31	か所			
	樹脂製コーナーガード		既製品 35×35 L=1000	4	か所			
	廊下スチール手すり		H=1100L=5700 手すり34φ×2.3t 支柱・手すり子・棧 FB	4	か所			
	ステンレスパイプ		32φL=710 Sカン5ヶ共	6	か所			
	EXP. Jカバー(床+床)		アルミ製C=150 耐火1H	24	m			
	EXP. Jカバー(床コーナー)		アルミ製C=150 耐火1H	5.9	m			
	EXP. Jカバー(内壁+内壁)		アルミ製C=150	13.3	m			
	EXP. Jカバー(内壁コーナー)		アルミ製C=150	38.3	m			
	EXP. Jカバー(天井+天井)		アルミ製C=150	24.1	m			
	EXP. Jカバー(天井コーナー)		アルミ製C=150	5.6	m			
	ピット内通気管		VP100φ L=450程度	10	か所			
	ピット内通水・通気管		VP150φ L=450程度	13	か所			
	カーテンレール		アルミ製シングル L=3800	68.4	m			
	カーテンレール		アルミ製シングル L=6200	6.2	m			
	軽量鉄骨壁下地		50形 下地張りなし@300	38.9	m <sup>2</sup>			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	軽量鉄骨壁下地		65形 下地張りなし@300	62.8	m2			
	軽量鉄骨壁下地		65形 下地張りなし@300	8.2	m2			
	軽量鉄骨壁下地		90形 下地張りあり@450	152	m2			
	軽量鉄骨壁下地		100形 下地張りなし@300	28.1	m2			
	軽量鉄骨壁開口補強			1	式			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りなし@300 インサート含む	599	m2			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りあり@360 インサート含む	527	m2			
	軽量鉄骨下り壁下地			6.7	m			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 ポート切り込み共	83	か所			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
12.	左官工事							
	(外部)							
	床コンクリートコテ押え		金コテ直均し仕上げ	105	m2			
	コンクリートコテ押え		防水下地 金コテ直均し	611	m2			
	コンクリートコテ押え		パラペット天端 金コテ直均し W=200	40.2	m			
	犬走りコンクリートコテ押え		金コテ直均し仕上げ W=250	3.5	m			
	犬走りコンクリートコテ押え		金コテ直均し仕上げ W=300	8.1	m			
	床コンクリート刷毛引き仕上			30.6	m2			
	床モルタル塗り仕上げ		厚30	8.8	m2			
	屋根防水モルタル塗り仕上げ		厚30	2.2	m2			
	床防水モルタル塗り仕上げ		厚30	24.9	m2			
	床モルタル塗り仕上げ		タイル下地	5.1	m2			
	階段モルタル塗り仕上げ			15.1	m2			
	階段防水モルタル塗り仕上げ			30.1	m2			
	階段ボーダー モルタル塗り仕上げ			1.7	m			
	階段ボーダー 防水モルタル塗り仕上げ			40.0	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	巾木防水モルタル塗り仕上げ			40.1	m			
	ささら巾木 防水モルタル塗り仕上げ			48.0	m			
	側溝笠木 コンクリートコテ押え		金コテ直均し仕上げ	21.3	m			
	笠木天端 コンクリートコテ押え		金コテ直均し仕上げ	121	m			
	建具周囲防水モルタル充填		外部建具	151	m			
	溝モルタル塗り		厚30	0.5	m2			
	側溝底モルタル塗り		金コテ	21.3	m			
	溝モルタル塗り		金コテ	2.9	m			
	溝モルタル塗り		金コテ 入隅R取	3.8	m			
	バルコニー溝 防水モルタル塗り		金コテ	7.1	m			
	コンクリート化粧目地切り			86.1	m2			
	防水形複層塗材E吹付		ゆず肌 下地調整塗材C-1共	231	m2			
	合成樹脂エマルジョン系 遮熱断熱材吹付		下地調整塗材C-1共	1,558	m2			
	外装薄塗材E吹付		下地調整塗材C-1共	161	m2			
	浸透性吸水防止材塗布			34.1	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(内部)							
	床コンクリート直均し		セルフレベルング材塗り下地	422	m2			
	床コンクリート直均し		金コテ直均し下地	181	m2			
	床セルフレベルング材塗		厚15	422	m2			
	床モルタルコテ塗		塗床下地	88.1	m2			
	床モルタルコテ塗		ビニル系床材下地	582	m2			
	ピット防水モルタル		厚20 床・立ち上がり共	14.4	m2			
	壁モルタルコテ塗		金コテ下地	462	m2			
	天井モルタルコテ塗		金コテ下地	42.6	m2			
	建具周囲モルタル充填		内部建具	252	m			
	床見切りモルタル充填			2.4	m			
	壁内装薄塗材E(弾性)		モルタル面	361	m2			
	壁内装薄塗材E(弾性)		ボード面	324	m2			
	天井内装薄塗材E(弾性)		モルタル面	74.0	m2			
	打放し面補修			68.1	m2			
	小計							





工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1)	アルミ製建具							
	AW-1			20	か所			
	AW-1A			3	か所			
	AW-2			9	か所			
	AW-3			21	か所			
	AW-4			4	か所			
	AW-5			2	か所			
	AW-6			1	か所			
	AW-7			3	か所			
	ADW-1			2	か所			
	AD-1			4	か所			
	AD-2			1	か所			
	AD-3			1	か所			
	AD-4			1	か所			
	AD-5			1	か所			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	取付、諸経費			1	式			
	運送費			1	式			
	小計							
2)	軽量鋼製建具							
	SSW-1			12	か所			
	LSHD-1			3	か所			
	LSD-1			6	か所			
	LSD-2			3	か所			
	LSD-3			2	か所			
	取付、諸経費			1	式			
	運送費			1	式			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3)	スチール製建具							
	SD-1			1	か所			
	取付、諸経費			1	式			
	運送費			1	式			
	小計							
4)	パネルシャッター							
	APS-1			2	か所			
	APS-2			1	か所			
	取付、諸経費		二次側配線調整費共	1	式			
	運送費			1	式			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
5)	防火シャッター							
	SFS-1			6	か所			
	取付、諸経費			1	式			
	運送費			1	式			
	小計							
6)	トイレブース							
	TP-1			3	か所			
	TP-2			6	か所			
	取付費			1	式			
	運送、諸経費			1	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
14.	硝子工事							
	トーメイガラス		厚5 2.18㎡以下	1.0	m2			
	型板ガラス		厚4 2.18㎡以下	2.4	m2			
	網入型ガラス		厚6.8 2.18㎡以下	0.1	m2			
	強化トーメイガラス		厚4 2.00㎡以下	45.2	m2			
	強化トーメイガラス		厚4 ○形 φ1000	28	か所			
	強化トーメイガラス		厚5 2.00㎡以下	4.5	m2			
	強化型板ガラス		厚4 2.00㎡以下	1.5	m2			
	複層ガラス		強化トーメイ4t+A6+強化トーメイ4t LOW-E 2.0㎡以下	266	m2			
	複層ガラス		強化型4t+A6+強化トーメイ4t LOW-E 2.0㎡以下	50.5	m2			
	複層ガラス		強化トーメイ4t+A6+耐熱強化5t LOW-E 2.0㎡以下	4.2	m2			
	ガラス留め(シーリング)	両面	シリコン1成分形	422	m2			
	ガラス留め(シーリング)		難燃シリコン	24.6	m			
	ガラス清掃			426	m2			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	衝突防止マーク		ステンレス鏡面 φ30	6	枚			
	運搬諸経費			1	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
15.	塗装工事							
	SOP塗装		鉄部 細物 工程B種 錆止めA種	25.5	m			
	浸透性木材保護塗料塗り		木部 平面 半ツヤ 素地拵え共	188	m2			
	浸透性木材保護塗料塗り		木部 細巾 半ツヤ 素地拵え共	1,629	m			
	壁EP-G塗装		ボート面 工程B種一般 素地拵え共	55.5	m2			
	壁EP-G塗装		モルタル面 工程B種一般 素地拵え共	62.1	m2			
	天井EP-G塗装		ケイカル面 工程B種一般 素地拵え共	1.3	m2			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
16.	内装工事							
	床ビニル床シート		厚2.5無地	386	m2			
	床防滑ビニル床シート		厚2.0	97.8	m2			
	床抗菌ビニル床シート		厚2.0	103	m2			
	床複合フローリング		厚15 直貼り用 塗装品 文教施設対応品	422	m2			
	床厚膜型エポキシ樹脂系塗床		厚2.0 へースト防滑工法	84.5	m2			
	床OAフローアー		H=50 壁際仕舞共	81.3	m2			
	床タイルカーペット			78.6	m2			
	床注意喚起床材		樹脂製 厚2.0t 300角	12	枚			
	ビニル巾木		H=75	30.3	m			
	壁石膏ボード		厚9.5 継目処理	1.4	m2			
	壁石膏ボード		厚9.5(GL) 突付	3.7	m2			
	壁石膏ボード		厚9.5(GL) 継目処理	8.6	m2			
	壁石膏ボード		厚12.5 継目処理	33.1	m2			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	壁石膏ボード		厚12.5(GL) 継目処理	206	m2			
	壁石膏ボード		厚12.5(GL) 突付	105	m2			
	壁耐水石膏ボード		厚9.5(GL) 突付	2.1	m2			
	壁耐水石膏ボード		厚12.5 突付	59.0	m2			
	壁耐水石膏ボード		厚12.5(GL) 突付	129	m2			
	壁石膏ボード		PB9.5(突付)+PB12.5(下地) 両面 LGS90	19.3	m2			
	壁石膏ボード		PB9.5(継目)+PB12.5(下地) 両面 LGS90	31.4	m2			
	壁石膏ボード		防水PB9.5(突付)+PB12.5(下地) 両面 LGS90	141	m2			
	継目処理工法		テーパージェット	331	m2			
	壁化粧ケイ酸カルシウム板		厚6.0 ボード面	324	m2			
	壁化粧ケイ酸カルシウム板		厚6.0 モルタル面	17.3	m2			
	壁化粧ケイ酸カルシウム板		厚6.0 抗菌タイプ ボード面	43.3	m2			
	壁化粧ケイ酸カルシウム板		厚6.0 抗菌タイプ モルタル面	16.1	m2			
	壁化粧ケイ酸カルシウム板		厚6.0 木目調 ボード面	51.4	m2			
	壁化粧ケイ酸カルシウム板		厚6.0 木目調 モルタル面	3.8	m2			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	壁耐水合板		厚12	22.2	m2			
	アルミジョイナ		化粧ケイ酸カルシウム板出隅 メーカー標準品	106	m			
	天井ロックウール吸音板		厚9.0 PB厚9.5捨貼共	527	m2			
	天井化粧石膏ボード		厚9.5 トラバーチン模様	598	m2			
	天井ケイ酸カルシウム板		厚6.0 目透し	1.3	m2			
	天井廻縁		塩化ビニル製 目透し	1,021	m			
	天井廻縁		塩化ビニル製	4.6	m			
	塩ビ見切り縁		既製品	6.7	m			
	塩ビアングル		既製品	22.3	m			
	壁現場発泡ウレタン吹付け		厚25	938	m2			
	天井現場発泡ウレタン吹付け		厚25	167	m2			
	壁グラスウール充填		厚50 24K	196	m2			
	天井グラスウール敷込み		厚100 24K	176	m2			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
17.	家具工事							
	F-1 収納戸棚		W900×H2100×D450	7	か所			
	F-2 収納戸棚		W900×H1100×D460	7	か所			
	F-3 生徒用ロッカー		W5560×H1170×D460	6	か所			
	F-3' 生徒用ロッカー		W5560×H1170×D460	1	か所			
	F-4 掃除用具入		W700×H1800×D450	8	か所			
	F-5 収納棚		W900×H1800×D460	2	か所			
	F-6 収納棚		W6160×H900×D460	1	か所			
	F-7 上履入		W1810×H1125×D370	1	か所			
	F-8 手洗い・水飲み		W5750×H900×D550	3	か所			
	F-9 配膳ラックA		W1140×H1250×D800	4	か所			
	F-10 配膳ラックB		W1140×H1650×D800	6	か所			
	F-11 手洗いシンク		W825×H200×D450	1	か所			
	同上運搬・取付費			1	式			
	カーテンボックス		Aタイプ150×120 L=3800 材工共	24	か所			
	カーテンボックス		Bタイプ140×120 L=6200 材工共	1	か所			





工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1)	黒板・掲示板							
	普通教室 アルミホーロー曲面黒板		W3,600 H1,200 ハンガー2個/m	7	台			
	パソコン室 アルミホーロー平面白板		W4,500 H1,200 ハンガー2個/m	1	台			
	アルミ枠掲示板		H1,000 W900 ピンマク	7	台			
	アルミ枠掲示板		H1,575 W6,260ピンマク	7	台			
	アルミ枠掲示板		H900 W1,190ピンマク	1	台			
	アルミ枠掲示板		H900 W780ピンマク	1	台			
	アルミ枠掲示板		H1,800 W6,160ピンマク	2	台			
	アルミ枠掲示板		H1,640 W6,160ピンマク	2	台			
	アルミ枠掲示板		H1,600 W6,120ピンマク	1	台			
	アルミ枠掲示板		H560 W900ピンマク	3	台			
	アルミボックス付手動巻上げ式 スクリーン		16:10 2585×1615 BOXL=2985×150×150	7	台			
	プラズマディスプレイハンガー		26～42型	7	台			
	プロジェクターハンガー		運搬・取付共	1	台			
	取付、運搬、諸経費			1	式			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2)	カーテン							
	教室用カーテン AW-1用		W3,680 H1,600 引き分け 縫製・運搬・取付共	18	台			
	教室用カーテン AW-6用		W6,080 H1,700 引き分け 縫製・運搬・取付共	1	台			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
3)	その他ユニット							
	室名札		平付 200角 アクリルマット板 t=3.0 脱着式 フレーム木製 シート文字	6	か所			
	室名札		持出 200角 アクリルマット板 t=3.0 脱着式 フレーム木製 シート文字	9	か所			
	トイレピクトサイン		平付 200角 アクリルマット板 t=3.0 脱着式 フレーム木製 シート貼	6	か所			
	多目的トイレピクトサイン		持出 200角 アクリルマット板 t=3.0 脱着式 フレーム木製 シート貼	3	か所			
	トイレサイン		硬質塩ビ樹脂印刷化粧貼 ピクト:カッティングシート貼	6	か所			
	避難はしご			2	か所			
	小計							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
19.	雑工事							
	化粧鏡		t=5.0 560×2240 上下ステンレス枠付	6	か所			
	化粧鏡		t=5.0 1700×900 上下ステンレス枠付	6	か所			
	同上運搬費			1	式			
	コンクリート蓋		1種 W=360 材工	43	枚			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)-1-2	渡り廊下建築工事 (鉄骨工事以外)							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	土工事			1	式			
3.	鉄筋工事			1	式			
4.	コンクリート工事			1	式			
5.	型枠工事			1	式			
6.	防水工事			1	式			
7.	タイル工事			1	式			
8.	屋根・とい工事			1	式			
9.	金属工事			1	式			
10.	左官工事			1	式			
11.	塗装工事			1	式			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1.	直接仮設工事							
	遣方		小規模	19.0	m2			
	墨出し		小規模	19.0	m2			
	養生		小規模	19.0	m2			
	整理清掃後片付け		小規模	19.0	m2			
	外部足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	21.3	m2			
	小計							
2.	土工事							
	根切		つぼ堀 バックホウ0.8m3	15.3	m3			
	すきとり		15t	0.3	m3			
	床付け			11.9	m2			
	埋戻し	根切り土	つぼ堀 バックホウ0.8m3	11.0	m3			
	盛土	根切り土	バックホウ0.8m3	2.0	m3			
	建設発生土積込	根切り土	バックホウ0.8m3	2.6	m3			
	建設発生土運搬	根切り土	場外処分場へ搬出 22.5km	2.6	m3			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	砕石地業		基礎下 再生材	1.8	m3			
	砕石地業		土間下 再生材	2.6	m3			
	小計							
3.	鉄筋工事							
	異形棒鋼	SD295A	D10	0.23	t			
	異形棒鋼	SD295A	D13	0.09	t			
	異形棒鋼	SD295A	D16	0.08	t			
	異形棒鋼	SD345	D19	0.09	t			
	スクラップ控除		H2	△ 0.01	t			
	鉄筋加工組み立て			0.47	t			
	鉄筋運搬費		30Km程度 10t車	0.47	t			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
4.	コンクリート工事							
	生コンクリート		捨てコン Fc=18 S=15	0.6	m3			
	生コンクリート		基礎 Fc=24+3 S=15	3.2	m3			
	生コンクリート		土間 Fc=18+3 S=15	2.0	m3			
	コンクリート打設費		捨てコン シュート打	0.6	m3			
	コンクリート打設費		基礎 シュート打	3.2	m3			
	コンクリート打設費		土間 シュート打	2.0	m3			
	小計							
5.	型枠工事							
	普通型枠		基礎	16.7	m2			
	打放し合板型枠		上部 B種	16.7	m2			
	円柱型枠		φ 360 打ち放し	3.1	m2			
	型枠運搬		30Km程度 4t車	16.7	m2			
	打放し面補修		B種 コーン処理	1.5	m2			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
8.	防水工事							
	シーリング	MS-2	変成シリコン 20×10	0.8	m			
	小計							
9.	タイル工事							
	注意喚起床材		300角 I類無ゆう	0.7	m2			
	小計							
10.	屋根・とい工事							
	屋根折版葺き		ガルバリウムカラー鋼板 t=0.8 90ハゼ式	21.3	m2			
	タイトフレーム			23.1	m			
	妻用フレーム			3.7	m			
	軒先フレーム			11.5	m			
	ケラバ包み		ガルバリウムカラー鋼板加工	3.7	m			
	縦樋		カラーVP75 φ	3.8	m			
	軒樋		硬質塩ビ製 前高 W120 ステンレス吊金物共	11.5	m			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	排水管カバー			1	か所			
	小計							
11.	金属工事							
	スロープ部ステンレス手すり		ステンレス34φ 磨き H=750 L=6000 支柱@1000	1	か所			
	小計							
12.	左官工事							
	コンクリートコテ押え		金コテ直均し仕上げ	15.8	m2			
	スロープコンクリートコテ押え 刷毛引き仕上			9.3	m2			
	コンクリート化粧目地切り			14.5	m2			
	浸透性吸水防止材塗布			1.5	m2			
	小計							





工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a)-1-3	渡り廊下鉄骨工事							
	丸型鋼管	STK400	φ 165.2×5.0	344	kg			
	H型鋼	SS400	H-200×100×5.5×8	645	kg			
	H型鋼	SS400	H-150×75×5×7	45.0	kg			
	リップ溝形鋼	SSC400	C-100×50×20×2.3	70.0	kg			
	鋼板	SS400	PL-16	200	kg			
	鋼板	SS400	PL-12	8.0	kg			
	鋼板	SS400	PL-9	110	kg			
	鋼板	SS400	PL-6	45.0	kg			
	平綱		FB-9×25 R加工	20.0	kg			
	平綱		FB-9×25	9.0	kg			
	丸綱	メッキ	RB-16	48.0	kg			
	平綱	メッキ	FB-9×52	15.0	kg			
	高力ボルト	F8T	HTB M16×45	12.0	kg			
	高力ボルト	F8T	HTB M16×50	8.0	kg			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	高力ボルト	F8T	HTB M16×55	31.0	kg			
	アンカーボルト	ABR400	AB M20×600	20.0	本			
	ターンバックル		RB16用	12.0	kg			
	スクラップ控除		H2	△ 0.01	t			
	工作図費			1,650	kg			
	工場加工費			1,650	kg			
	溶融亜鉛メッキ費			1,310	kg			
	メッキ運搬費			1,310	kg			
	建方費			1,650	kg			
	建方重機費			1,650	kg			
	運搬費			1,650	kg			
	機械器具損料			1,650	kg			
	消耗品費			1,650	kg			
	工場管理費			1,650	kg			
	アンカーセット			5	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	超音波検査費			1.5	t			
	アンカーボルト据付			20	本			
	柱底均しモルタル		350角 無収縮モルタル	5	か所			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)-1-4	ゴミ置場増築工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	土工事			1	式			
3.	鉄筋工事			1	式			
4.	コンクリート工事			1	式			
5.	型枠工事			1	式			
6.	組積工事			1	式			
7.	防水工事			1	式			
8.	とい工事			1	式			
9.	金属工事			1	式			
10.	左官工事			1	式			
11.	建具工事			1	式			
12.	硝子工事			1	式			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	直接仮設工事							
	遣方		小規模	19.0	m2			
	墨出し		小規模	19.0	m2			
	養生		小規模	19.0	m2			
	整理清掃後片付け		小規模	19.0	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠600×1700 12m未満 掛払い手間共 運搬共	49.6	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用 運搬共	19.8	m			
	内部躯体足場		階高4.0m以下 運搬共	6.7	m2			
	内部足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	6.7	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2.	土工事							
	すきとり		15t	4.4	m3			
	床付け			9.9	m2			
	埋戻し	根切り土	つぼ堀 バックホウ0.8m3	1.2	m3			
	建設発生土積込	根切り土	バックホウ0.8m3	1.8	m3			
	建設発生土運搬	根切り土	場外処分場へ搬出 22.5km	1.8	m3			
	砕石地業		土間下 再生材	1.8	m3			
	小計							
3.	鉄筋工事							
	異形棒鋼	SD295A	D10	0.31	t			
	異形棒鋼	SD295A	D13	0.12	t			
	異形棒鋼	SD345	D19	0.04	t			
	スクラップ控除		H2	△ 0.01	t			
	鉄筋加工組み立て		RCラーメン構造	0.45	t			
	鉄筋運搬費		30Km程度 10t車	0.45	t			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	小計							
4.	コンクリート工事							
	生コンクリート		捨てコン Fc=18 S=15	0.5	m3			
	生コンクリート		基礎 Fc=24+3 S=15	2.0	m3			
	生コンクリート		土間 Fc=18+3 S=15	0.4	m3			
	生コンクリート		躯体 Fc=24+3 S=15	3.3	m3			
	コンクリート打設費		捨てコン シュート打	0.5	m3			
	コンクリート打設費		基礎 シュート打	2.0	m3			
	コンクリート打設費		土間 シュート打	0.4	m3			
	コンクリート打設費		1階躯体 ポンプ打	3.3	m3			
	ポンプ圧送料金			3.3	m3			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
5.	型枠工事							
	普通型枠		基礎	6.4	m2			
	普通型枠		躯体	3.3	m2			
	打放し合板型枠		基礎 B種	6.9	m2			
	打放し合板型枠		躯体 B種	20.0	m2			
	型枠運搬		30Km程度 4t車	36.6	m2			
	打継目地		15~12×15	4.6	m			
	水切り目地		20×10	14.0	m			
	打放し面補修		B種 コーン処理	21.5	m2			
	打放し面補修		B種 コーン処理なし	5.5	m2			
	壁ポリスチレンフォーム打込		20t 2種B	2.8	m2			
	天井高圧木毛セメント板打込		25t	4.8	m2			
	小計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
6.	組積工事							
	コンクリートブロック積み		厚120	13.8	m2			
	化粧積み加算		片面	2.9	m2			
	化粧積み加算		両面	10.9	m2			
	小計							
7.	防水工事							
	ウレタン塗膜防水		X-2	10.6	m2			
	シーリング	PU-2	コンクリート打継目地 ポリウレタン 15×10	2.0	m			
	シーリング	MS-2	建具周囲 変成シリコン 15×10	3.8	m			
	シーリング	PU-2	少変位部 ポリウレタン 20×10	5.1	m			
	小計							
8.	とい工事							
	縦樋		カラーVP75 φ	2.8	m			
	軒樋		硬質塩ビ製 前高 W120 ステンレス吊金物共	3.8	m			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	排水管カバー			1	か所			
	小計							
9.	金属工事							
	PC門扉		H1500×W1200 付属金物共	1	か所			
	小計							
10.	左官工事							
	コンクリートコテ押え		金コテ直均し仕上げ	8.6	m2			
	コンクリートコテ押え		防水下地 金コテ直均し	10.6	m2			
	コンクリート化粧目地切り			3.1	m2			
	屋根防水モルタルコテ塗		金コテ下地	1.8	m2			
	建具周囲防水モルタル充填		外部建具	3.8	m			
	浸透性吸水防止材塗布			27.0	m2			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
11.	建具工事							
	AD-G1		W1,920×H2,000	1	か所			
	取付費			1	式			
	運送費			1	式			
	小計							
12.	硝子工事							
	網入型ガラス		厚6.8 2.18㎡以下	1.9	m2			
	ガラス留め(シーリング)		難燃シリコン	15.7	m			
	ガラス清掃			1.9	m2			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a)-1-5	自転車置場増築工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	土工事			1	式			
3.	コンクリート工事			1	式			
4.	型枠工事			1	式			
5.	左官工事			1	式			
6.	仕上ユニット工事			1	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1.	直接仮設工事							
	遣方		小規模	14.3	m2			
	墨出し		小規模	14.3	m2			
	養生		小規模	14.3	m2			
	整理清掃後片付け		小規模	14.3	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠600×1700 12m未満 掛払い手間共 運搬共	50.3	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用 運搬共	26.9	m			
	内部足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	14.3	m2			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2.	土工事							
	根切		つぼ堀 バックホウ0.8m3	12.4	m3			
	すきとり		15t	2.0	m3			
	床付け			6.1	m2			
	埋戻し	根切り土	つぼ堀 バックホウ0.8m3	7.6	m3			
	建設発生土積込	根切り土	バックホウ0.8m3	6.7	m3			
	建設発生土運搬	根切り土	場外処分場へ搬出 2.52km	6.7	m3			
	砕石地業		基礎下 再生材	0.6	m3			
	砕石地業		土間下 再生材	2.3	m3			
	小計							
3.	コンクリート工事							
	生コンクリート		捨てコン Fc=18 S=15	0.6	m3			
	生コンクリート		基礎 Fc=18+3 S=15	1.1	m3			
	生コンクリート		土間 Fc=18+3 S=15	3.1	m3			
	コンクリート打設費		捨てコン シュート打	0.6	m3			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	コンクリート打設費		基礎 シュート打	1.1	m3			
	溶接金網		φ6×150×150	20.9	m2			
	小計							
4.	型枠工事							
	普通型枠		基礎	17.0	m2			
	型枠運搬		30Km程度 10t車	17.0	m2			
	小計							
5.	左官工事							
	コンクリートコテ押え		金コテ直均し仕上げ	20.9	m2			
	小計							
6.	仕上ユニット工事							
	自転車置場		基本棟+追加棟×2 7350×1940 多雪型	1	式			
	組立施工費			1	式			







工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a-2-1)	外構土工事							
	すきとり		舗装部、砕石部	164	m3			
	根切		境界ブロック、側溝、菜園等	55.5	m3			
	埋戻し	根切り土	境界ブロック、側溝、菜園等	31.5	m3			
	建設発生土積込	根切り土	バックホウ0.8m3	188	m3			
	建設発生土運搬	根切り土	場外処分場へ搬出 22.5km	188	m3			
	小計							
a-2-2)	排水工事							
	U字構		W250 砕石、モルタル共	1.5	m			
	コンクリート蓋		落とし蓋式 1種 材料	1.5	m			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a-2-3)	附帯工事							
	コンクリートブロック積み		厚100	7.3	m2			
	CB天端モルタル刷毛引き仕上げ			18.4	m			
	カーブミラー		一面鏡φ800 支柱H=4000	1	か所			
	地先境界ブロック		120×120	102	m			
	床注意喚起用床材		樹脂製厚2.0 300角	9.0	枚			
	車椅子駐車場表示看板			1	か所			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b	一般工事(改修)							
b)-1	既存校舎改修工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	外部改修工事			1	式			
3.	内部改修工事			1	式			
4.	建具改修工事			1	式			
5.	防水工事			1	式			
6.	左官工事			1	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1.	直接仮設工事							
	墨出し		個別改修	11.1	m2			
	養生		個別改修	30.6	m2			
	養生		搬出入路部分	817	m2			
	整理清掃後片付け		個別改修	30.6	m2			
	整理清掃後片付け		搬出入路部分	817	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠900×1700 12m未満 掛払い手間共 運搬共	60.0	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用 運搬共	5.0	m			
	養生シート張		防音シート 運搬共	60.0	m2			
	内部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	262	m2			
	小計							
2.	外部改修工事							
	外壁モルタル塗り		金コテ	0.9	m2			
	合成樹脂エマルジョン系 遮熱断熱材吹付		下地調整塗材C-1共	0.9	m2			
	切断面防錆処理			4.9	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	ベントキャップ		アルミ製φ75用 SUS網付	34	か所			
	渡り廊下 ケラバ包み補修			2.9	m			
	小計							
3.	内部改修工事							
	EP-G塗装		ケイカル板面 工程B種	3.0	m2			
	SOP塗装		鋼製建具 工程B種	3.0	m2			
	同上錆止め塗装		工程A種	3.0	m2			
	軽量鉄骨壁下地		65形 下地張りなし@300	3.0	m2			
	壁ケイ酸カルシウム板		厚6.0 目透し	6.1	m2			
	壁小口モルタル塗り		金コテ	11.8	m			
	小計							
4.	建具改修工事							
	1) アルミ製建具							
	AD-A			1	か所			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	AD-B			1	か所			
	AW-E(カバー工法)			2	か所			
	取付、諸経費			1	式			
	運搬費			1	式			
	網入透明ガラス		厚6.8 2.18m <sup>2</sup> 以下	103	m <sup>2</sup>			
	ガラス留め(シーリング)		シリコン1成分形	925	m			
	ガラス清掃			103	m <sup>2</sup>			
2)	防火シャッター(防火戸共)							
	SFS-C-1			1	か所			
	SFS-C-2			1	か所			
	SFS-C-3			1	か所			
	SFS-C-4			1	か所			
	SFS-C-5			1	か所			
	SFS-C-6			1	か所			
	SFS-C-7			1	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	SFS-C-8			1	か所			
	SFS-C-9			1	か所			
	SFS-C-10			1	か所			
	取付、諸経費			1	式			
	運搬費			1	式			
	小計							
5.	防水工事							
	シーリング	MS-2	建具周囲 変成シリコン 15×10	35.8	m			
	シーリング	MS-2	少変位部(ノワーキング) 変成シリコン 15×10	19.2	m			
	小計							
6.	左官工事							
	建具周囲モルタル充填		内部建具	9.6	m			
	小計							





工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
c)-1	舗装工事							
	アプファルト舗装 A-5-15		再生密粒度アスコン(5cm) 再生クラッシュラン	365	m2			
	砕石敷き 舗装		厚100	91.5	m3			
	白線ライン引き		W100 溶融式手動	30	m			
	車椅子マーク引き		溶融式手動	4.5	m			
	小計							
c)-2	造園工事							
	サクラ	ソメイヨシノ	H3.0m×W1.0 C=0.12 竹八掛支柱	2	本			
	小計							
c)-3	菜園用土							
	客土根切		つぼ堀 バックホウ0.13m3	12.6	m3			
	埋戻し	根切り土	つぼ堀 バックホウ0.13m3	12.6	m3			
	小計							





工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1.	直接仮設工事							
	養生		複合改修	15.0	m2			
	養生		搬出入路部分	356	m2			
	整理清掃後片付け		複合改修	15.0	m2			
	整理清掃後片付け		搬出入路部分	356	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠900×1700 12m未満 掛払い手間共 運搬共	166	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用 運搬共	15.2	m			
	養生シート張		防音シート 運搬共	166	m2			
	内部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	15.0	m2			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2.	準備工事							
2)-1	A棟、C棟取合い撤去			1	式			
2)-2	渡り廊下A棟解体撤去			1	式			
2)-3	渡り廊下B棟解体撤去			1	式			
2)-4	渡り廊下C棟解体撤去			1	式			
2)-5	渡り廊下D棟解体撤去			1	式			
2)-6	自転車置場解体撤去			1	式			
2)-7	ゴミ置場解体撤去			1	式			
2)-8	外構解体撤去			1	式			
2)-9	発生材運搬費			1	式			
2)-10	発生材積込み費			1	式			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2)-1	A棟、C棟取合い撤去							
	コンクリート撤去		コンクリートブレーカ 鉄筋切断共	3.5	m3			
	カッター入れ		モルタル面	112	m			
	カッター入れ		コンクリート面	107	m			
	床モルタル撤去			4.3	m2			
	ビニル床シート撤去			3.2	m2			
	壁モルタル撤去			16.6	m2			
	アルミ建具撤去			7.7	m2			
	建具周囲はつり			15.7	m			
	ガラス撤去			3.2	m2			
	シーリング撤去			15.7	m			
	小計							
2)-2	渡り廊下A棟解体撤去							
	外部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	7.5	m2			
	S造建物解体		人力・機械併用 鉄骨カッター主体 屋根共	9.4	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	コンクリート撤去		コンクリートブレーカ 鉄筋切断共	1.7	m3			
	カッター入れ		コンクリート面	3.7	m			
	屋根折版撤去			12.0	m2			
	軒樋撤去			3.6	m			
	小計							
2)-3	渡り廊下B棟解体撤去							
	外部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	50.7	m2			
	S造建物解体		人力・機械併用 鉄骨カッター主体 屋根共	65.0	m2			
	コンクリート撤去		コンクリートブレーカ 鉄筋切断共	19.9	m3			
	コンクリート撤去		コンクリートブレーカ 無筋	0.9	m3			
	屋根折版撤去			89.1	m2			
	軒樋撤去			27.0	m			
	縦樋撤去			13.8	m			
	小計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2)-4	渡り廊下C棟解体撤去							
	外部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	31.4	m2			
	S造建物解体		人力・機械併用 鉄骨カッター主体 屋根共	38.0	m2			
	コンクリート撤去		コンクリートブレーカ 鉄筋切断共	0.4	m3			
	コンクリート撤去		コンクリートブレーカ 無筋	7.5	m3			
	カッター入れ		コンクリート面	1.1	m			
	屋根折版撤去			47.6	m2			
	軒樋撤去			16.4	m			
	縦樋撤去			3.0	m			
	壁小波スレート撤去		アスベスト含有 レベル3 養生等	20.0	m2			
	小計							
2)-5	渡り廊下D棟解体撤去							
	外部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	13.3	m2			
	S造建物解体		人力・機械併用 鉄骨カッター主体 屋根共	16.1	m2			
	コンクリート撤去		コンクリートブレーカ 鉄筋切断共	0.1	m3			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	コンクリート撤去		コンクリートブレーカ 無筋	2.8	m3			
	屋根折版撤去			19.0	m2			
	軒樋撤去			6.6	m			
	豎樋撤去			7.8	m			
	壁小波スレート撤去		アスベスト含有 レベル3 養生等	13.8	m2			
	小計							
2)-6	自転車置場解体撤去							
	外部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	23.0	m2			
	S造建物解体		人力・機械併用 鉄骨カッター主体 外壁・屋根共	14.7	m2			
	コンクリート撤去		コンクリートブレーカ 無筋	4.1	m3			
	屋根折版撤去			23.5	m2			
	屋根折版撤去			17.1	m2			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2)-7	ゴミ置場解体撤去							
	外部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下 運搬共	14.1	m2			
	コンクリート撤去		コンクリートブレーカ 無筋	1.6	m3			
	コンクリートブロック撤去		コンクリートブレーカ	1.9	m3			
	屋根塩ビ波板撤去			8.8	m2			
	小計							
2)-8	外構解体撤去							
	コンクリート撤去		コンクリートブレーカ 無筋	16.0	m3			
	カッター入れ		コンクリート面	2.3	m			
	縁石撤去			27.6	m			
	コンクリートブロック撤去		コンクリートブレーカ	3.6	m3			
	植樹撤去		運搬共	1	本			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2)-9	発生材運搬費							
	発生材運搬費		コンクリート類(有筋) 13.5km	25.6	m3			
	発生材運搬費		コンクリート類(無筋) 13.5km	32.8	m3			
	発生材運搬費		がれき類 11.0km	7.4	m3			
	発生材運搬費		廃プラ類 13.5km	0.9	m3			
	発生材運搬費		ガラス陶器類 10.0km	0.03	m3			
	発生材運搬費		金属類 10.0km	1.8	t			
	発生材運搬費		スクラップ 10.0km	5.4	t			
	発生材運搬費		石綿含有材 30.0km	1.1	m3			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2)-10	発生材積込み費							
	コンクリート類(有筋)			25.6	m3			
	コンクリート類(無筋)			32.8	m3			
	がれき類			7.4	m3			
	廃プラ類			0.9	m3			
	ガラス陶器類			0.03	m3			
	金属類			1.6	m3			
	スクラップ			4.7	m3			
	石綿含有材			1.1	m3			
	小計							



工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1	解体撤去工事							
	壁ボード撤去			6.1	m2			
	換気パイプ先端部撤去			34	か所			
	木製戸撤去		枠共	5.4	m2			
	鋼製建具撤去		扉のみ	14.4	m2			
	アルミ建具撤去		扉のみ	8.8	m2			
	ガラス撤去			103	m2			
	小計							
2	発生材運搬費							
	発生材運搬費		木くず 19.5km	0.3	m3			
	発生材運搬費		廃プラ類 13.5km	0.04	m3			
	発生材運搬費		ガラス陶器類 10.0km	0.30	m3			
	発生材運搬費		金属類 10.0km	0.5	t			
	小計							





工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
e	下請工事(昇降機設備工事)							
	エレベーター設置工事			1	基			
			積載量 750kg					
			定員 11名					
			速度 45m/min					
			停止階 3箇所					
			制御方式 交流インバータ制御					
			操作方法 乗合全自動方式					
	計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
f	下請諸経費							
	下請諸経費			1	式			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	g 発生材処分費等(新営)							
	g)-1 建設発生土処分費			1	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
g)-1	建設発生土処分費							
	建設発生土処分費	増築		644	m3			
	建設発生土処分費	渡り廊下		2.6	m3			
	建設発生土処分費	ゴミ置場		1.8	m3			
	建設発生土処分費	自転車置場		6.7	m3			
	建設発生土処分費	外構		188	m3			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	h 発生材処分費等(改修)							
	h)-1 解体発生材処分費			1	式			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
h)-1	解体発生材処分費							
	取り壊し発生材処分		コンクリート類(有筋)	64.0	t			
	取り壊し発生材処分		コンクリート類(無筋)	77.1	t			
	取り壊し発生材処分		がれき類	11.0	t			
	取り壊し発生材処分		廃プラ類	0.9	m3			
	取り壊し発生材処分		ガラス陶器類	0.3	m3			
	取り壊し発生材処分		木くず	0.2	t			
	取り壊し発生材処分		スクラップ	△ 7.7	t			
	取り壊し発生材処分		石綿含有材	1.1	m3			
	植樹処分			3.0	t			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	共通仮設費積上分							
	仮囲い	9ヶ月	波形亜鉛鉄板 H=1800	176	m			
	仮設敷き鉄板	9ヶ月		81.0	m2			
	キャスターゲート	9ヶ月	W6.0×H1.8	1	箇所			
	交通誘導員		9ヶ月×25人	225	人			
	ホルムアルデヒド他 VOC濃度測定費		教室4室、PC室、配膳室	6	箇所			
	仮設間仕切壁		強化PB21t二重貼り 両面 LGS65	32.4	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
	現場管理費積上分							
	産廃税			15.8	t			
	計							



## 1 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適性化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い同指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。
- (5) 共同企業体が工事を請け負う場合、構成員による下請けは行わないこと。

## 2 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
  - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
  - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。
- (5) 工事に使用する資材については、極力有害性VOC（揮発性有機化学物質）発生量の少ないものとするよう努めること。

## 3 工事の安全確保について

- (1) この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。
- (2) 労働安全衛生法第59条、第60条の2に定める安全衛生教育を実施するほか、工事着手後、作業員全員の参加により、月当たり半日以上時間を割り当て、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施するものとし、施工計画書に実施項目について記載するものとする。
- (3) この契約に係る工事の施工中に事故が発生した場合は、事故報告書を提出すると共に、建設工事事故データベースの「事故報告書」についても速やかに提出するものとする。

## 4 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 施工現場の快適性を高めるため、排出ガス対策型建設機械の使用に努めること。

## 5 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

## 6 ダンプトラック等、による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込まないようにすること。
- (2) さし枠装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当って、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

## 7 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

## 8 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入並びに証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。
- (4) 請負業者は、建退共の発注者用の掛金収納書を原則として契約締結後1ヶ月以内に提出しなければならない。

## 9 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請負その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

## 10 労働基準法等の遵守

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

## 11 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

## 12 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

## 13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

## 14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

## 15 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

## 16 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) この工事の受注者が、同一敷地内において工期が重複または継続する工事も受注している場合は、共通費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費等）を調整したもので変更契約する。
- (3) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (4) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (5) 特定フロンの使用の削減に努めること。
- (6) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものであるとしている。
- (7) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

特記事項 [施工条件明示事項]

※ 番号、・に□印のあるものについて適用する。

明示項目	明示事項	条件
仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる最新の仕様書等によること。 <input type="checkbox"/> 公共建築工事標準仕様書（建築工事編） ・ 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） <input type="checkbox"/> 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） ・ 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）	・ 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） ・ 木造建築工事標準仕様書 ・ 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編） ・ 公共住宅建設工事共通仕様書
1 工程	1. 他工事との調整 2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限 3. 関係機関等との協議 4. 工事の指定部分 5. 地下埋設物等の調査 6. 地下埋設物の移設が予定されている場合。	工事名 福米東小学校校舎増築機械設備工事 福米東小学校校舎増築電気設備工事 上記工事との連絡及び工程の調整を図ること。 制限される工事 <input checked="" type="checkbox"/> 全て 制限の内容 学校運営に支障が無いよう協力すること。 本工事において、関係法令上必要あれば、関係機関と協議を行うこと。 平成 年 月 日までに完成させること。 ・ 事前調査を行い場所確認すること。 ・ は調査済である。 移設期間 _____
2 用地	1. 工事用車輛の駐車場	・ 駐車場がないため確保する必要がある。 ・ 敷地内に一部確保できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 原則として敷地内で確保するものとするが、不足を生じる場合には、別途確保すること。
3 公害対策	1. 施工方法、機械施設、作業時間等の制限 2. 工事の施工に伴い、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合。	内 容 関係法令を遵守すること。 ・ 近隣家屋等の ・ 事後（ ）の調査を行い、万全を期して施工すること。 ・ 工事概要について住民説明を行うこと。 ・ 近隣住民からテレビ受信障害及び工事に伴う損害が報告された場合、直ちに監督員等に連絡すると共に、市が行う対応等に協力すること。
4 安全対策	1. 交通安全施設等の指定	<input checked="" type="checkbox"/> 一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 交通整理の必要日数__日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計__名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計225名（交代要員[有・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分に行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置していることとみなす。
5 工事用道路	1. 一般道路を搬入路として使用する場合。 ・ (7) 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等に制限がある場合。 ・ (イ) 搬入路の使用後及び使用後の処置が必要である場合。 2. 仮道路を設置する場合	<input checked="" type="checkbox"/> 運搬路及び周辺敷地並びに工作物に対し損傷を与えないよう予防措置を講じ、また損傷を与えた場合は、速やかに原形に復すこと。 ・ 制限の内容 _____ ・ 処置の内容 _____ ・ 幅員 _____ m ・ 延長 _____ m ・ 切込砕石 厚 _____ cm ・ その他 ・ 工事終了後の処置 _____

明示項目	明示事項	条件
<p>6</p> <p>仮設備</p>	<p>1. 仮囲い等の範囲、構造</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事範囲をバリケード等により明確にすること。</li> <li>・ 敷地周囲に仮囲いを設置し、その施工範囲、仕様等は図示による。</li> <li>・ 山留めは _____ 工法とし、その施工条件は図示による。</li> <li>・ 各工事共通の揚重機械として _____ を設置しその施工条件は図示による。</li> <li>・ 敷地周辺の _____ (敷地内の指定場所) 部分を鉄板敷きにより養生し、その施工範囲、仕様等は図示による。</li> <li>・ その他労働安全衛生法に基づく仮設備</li> </ul>
<p>7</p> <p>建設副産物の処理</p>	<p>1. 建設発生土の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (ア)他工事等流用</li> <li>・ (イ)建設技術センター</li> <li>・ (ウ)民間残土受入地</li> </ul> <p>2. 分別解体等</p> <p>3. 再資源化施設への搬出</p> <p>(施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯) (受入れ条件)</p> <p>4. 最終処理等</p> <p>5. 産業廃棄物処理</p> <p>6. 産業廃棄物の処理に係る税</p>	<p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ 工事現場に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。</p> <p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内のセンター事業所に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。 なお、処理費として 1 m<sup>3</sup> 当り _____ 円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は <u>大山 市</u>・<u>町</u>・<u>村豊房</u> 地内の <u>大山残土処分場</u> に運搬 (片道運搬距離 <u>22.5</u> km) するものとする。なお、処理費として 1 m<sup>3</sup> 当り <u>1120</u> 円を支払うこと。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。なお、その費用を見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 なお、再資源化施設への搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 <u>米子 市</u>・<u>町</u>・<u>村和田町</u> 地内の <u>カネックス</u> (運搬距離 <u>13.5</u> km)、費用 1 t 当たり <u>800</u> 円</p> <p>アスファルト塊 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当たり _____ 円</p> <p>建設発生木材 <u>米子 市</u>・<u>町</u>・<u>村 _____</u> 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当たり _____ 円</p> <p>その他 ( ) _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当たり _____ 円</p> <p>8時～17時 (平日)</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm以下、長さ _____ m以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生の恐れのある物質 (廃油等) を含まないこと。</p> <p>_____ については、_____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出 (片道運搬距離 _____ km) を想定し、その費用として 1 t 当り _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>建設工事等から生じる廃棄物の処理については、関係法令を遵守すること。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 <u>15,800</u> 円見込んでいる。</p>
<p>8</p> <p>建設副産物の使用</p>	<p>1. 建設発生土の使用</p> <p>2. 再生資源の使用</p>	<p>_____ 工事から [当該工事運搬・相手方運搬] の建設発生土を受入れ、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p> <p>ア Co雑割材は、 _____ 工事から運搬し、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p> <p>イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、 _____ 工事から運搬し、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p> <p><b>ウ</b> ・再生クラッシャーラン [規格: RCC-40] は、<u>使用箇所</u> : (図示による) _____ に使用する。</p> <p>・再生コンクリート砂 [規格: RS- _____] は、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p> <p>エ 再生加熱アスファルト混合物 [規格: R-40] は、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p> <p>オ その他再生資材 [資材名: _____] [規格: _____] は、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p>

明示項目	明 示 事 項	条 件
9 支 障 物 件	1. 地上、地下等に占用物件等の工事支障物件が存在する場合。	移設・撤去 防護等の方法 _____ _____ _____
10 濁 処 理	1. 排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	工法 処理の方法 放流先
11  そ  の  他	<p>1. 工事実績情報の登録</p> <p>2. 支給材料及び貸与品がある場合</p> <p>3. 工사용電力等を指定する場合</p> <p>4. 景観への配慮</p> <p>5. そ の 他</p>	<p>工事請負代金額500万円以上の工事について、受注時は工事契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は完成後10日以内に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し、監督員に確認を受けた後、(財)日本建設情報総合センターにインターネット等により登録するとともに、同センター発行の「登録内容確認書」を監督員に提出するものとする。但し、工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事については、受注・訂正時のみ登録するものとする。</p> <p>品 名 _____ 数 量 _____ 品質、規格又は性能 _____ 引渡場所 _____ 引渡時期 _____</p> <p>内 容 _____</p> <p>ア 本工事は、景観法に基づく通知対象行為である。 イ 通知対象行為の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。</p> <p>・ <u>工事の施工に際し、住民説明会を開催する予定であるので協力すること。</u> ・ <u>近隣住民等に対し安全及び騒音振動対策を十分に講じること。</u> ・ <u>契約図書の作成は、落札者において行うこと。</u> ・ <u>アルミニウム製建具の製造所は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」の評価名簿に記載されている製造所とすること。</u> ・ <u>当該営繕工事の予定価格は、材料及び労務単価を見直した平成26年度営繕工事設計標準単価（平成27年3月改定版）により算出しております。</u> ・ <u>試運転に伴う本受電後の電力基本料金及び電気工作物保安管理費は、落札者において負担すること。</u> ・ _____</p>